



第 59 期 中間事業のご報告

平成30年3月16日 ▶ 平成30年9月15日

株式会社スーパーツール

証券コード：5990





代表取締役社長 荒野 浩平

株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに平成30年3月16日から平成30年9月15日までの第59期中間期の事業概況についてご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に穏やかな回復基調で推移いたしました。各地での記録的な豪雨や台風、地震などの災害が景気に与える影響や、米中の貿易摩擦の動向による世界経済の下振れリスク増大などにより、先行きは依然として不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは、本年9月15日をもって創業100年を迎えるとともに、次の100年に向かい、さらなる成長を図るべく様々な変革に取り組んでまいりました。金属製品事業について、より顧客に密着した機動的な営業活動を行い、販売力を強化することを目的とし韓国に子会社を設立いたしました。製造に関しましては、開発型企業として100年間歩みつけ、培った技術によって、顧客により

満足していただける製品開発に取り組むとともに、生産活動においても継続的に省人、省力化に注力し収益の安定化を図ってまいりました。また、さまざまな施策や人材拡充に注力し、社内の活性化にも取り組んでまいりました。

一方、環境関連事業については、CO₂削減などのCSR活動の一環として注目されるものの、再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT)改正により、導入意欲の減少傾向がづくなか、設備や設置費用の低減による創エネシステム導入のメリットを訴求し、最適なシステムプランの提案を行ってまいりました。

以上の結果、当中間期の売上高は3,564百万円(前年同期比140百万円、3.8%減)となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は298百万円(同65百万円、28.2%増)となりました。

当中間期の業績を受けて、中間配当金は1株につき9円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、何卒格別のご理解をいただき、倍日のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

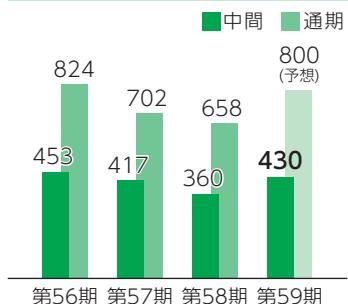
平成30年11月

業績
ハイライト

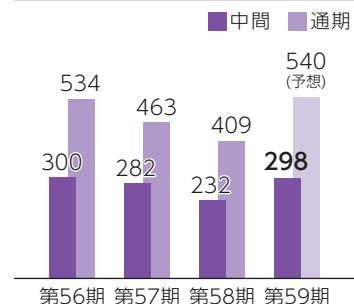
売上高 (単位：百万円)



経常利益 (単位：百万円)



親会社株主に帰属する
中間(当期)純利益 (単位：百万円)



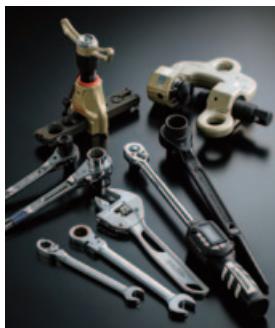
セグメント別の概略

金属製品事業

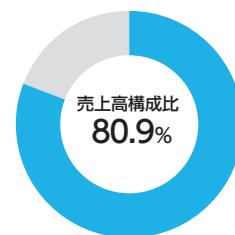
作業工具は、国内販売において、2020年に開催される東京オリンピックや防災・減災対策に伴い、建設関係の需要拡大基調が続くなか、レンチ類や配管工具類などの関連製品が堅調に推移しました。

産業機器では、鋼材などの吊上げ作業において利便性の高い吊クランプ類や、メンテナンス作業に適したコンパクトなクレーン類の売上が順調に推移いたしました。海外市場では、日本製である強みと多彩な製品群を活かしたきめ細かな営業活動と施策により、販売の拡大に取り組んでまいりました。

これらの結果、当セグメントの売上高は2,883百万円(前年同期比178百万円、6.6%増)、セグメント利益は625百万円(同55百万円、9.8%増)となりました。



売上高 (単位：百万円)



主要製品

作業工具：レンチ、スパナ、プライヤ類・
配管工具類・プーラ類
産業機器：治工具類・吊クランプ類・
クレーン類・マグネット類

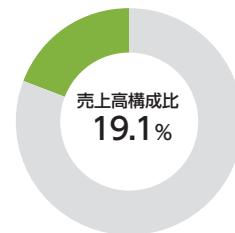
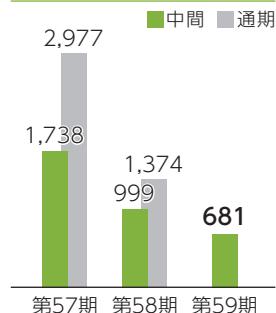
環境関連事業

より筋肉質な事業体制を構築すべく、太陽光関連部材のラインナップの充実を図るとともに、コストの低減に努め、設置費用や運用面で有利な案件に対し、価格と品質、性能を考慮した最適な設計・施工提案を行い、多様な顧客ニーズへの対応に取り組んでまいりました。また、売電部門では、大阪府河南町及び柏原市に設置した3カ所の発電所が順調に稼働しており、収益の安定化に寄与しております。

これらの結果、当セグメントの売上高は681百万円(前年同期比318百万円、31.9%減)、セグメント利益は62百万円(同20百万円、47.5%増)となりました。



売上高 (単位：百万円)



主要事業

太陽電池モジュール及び関連機器の販売
電気工事業、管工事業
太陽光発電システムの設計・施工、売電事業

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間期末	前期末
	平成30年9月15日現在	平成30年3月15日現在
資産の部		
POINT 01 流動資産	6,181	5,363
POINT 02 固定資産	5,993	6,027
有形固定資産	5,538	5,570
無形固定資産	9	10
投資その他の資産	444	446
資産合計	12,174	11,391

POINT 01 流動資産 817百万円増加

前渡金の増加492百万円、現金及び預金の増加148百万円、仕掛品の増加74百万円、受取手形及び売掛金の増加77百万円等により、817百万円増加しました。

POINT 02 固定資産 34百万円減少

機械装置及び運搬具の減少20百万円等により、34百万円減少しました。

POINT 03 負債合計 563百万円増加

前受金の増加616百万円、未払法人税等の増加71百万円、長期借入金の減少92百万円等により、563百万円増加しました。

(単位：百万円)

科目	当中間期末	前期末
	平成30年9月15日現在	平成30年3月15日現在
負債の部		
流動負債	1,732	1,066
固定負債	1,812	1,914
POINT 03 負債合計	3,545	2,981
純資産の部		
株主資本	6,114	5,952
資本金	1,902	1,898
資本剰余金	840	836
利益剰余金	3,425	3,220
自己株式	△ 53	△ 3
その他の包括利益累計額	2,514	2,457
その他有価証券評価差額金	183	149
繰延ヘッジ損益	13	△ 9
土地再評価差額金	2,317	2,317
純資産合計	8,629	8,409
負債純資産合計	12,174	11,391

	第58期 (中間)	第58期 (期末)	第59期 (中間)
自己資本比率	72.6%	73.8%	70.9%
1株当たり中間(当期)純利益	111円86銭	196円74銭	143円76銭

※当社は、平成30年9月16日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。第58期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり中間(当期)純利益」を算定しております。

配当金推移

1株当たり配当金推移(円)

	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期
年間	18	18	18	18	18(予想)
中間	9	9	9	9	9
期末	9	9	9	9	9(予想)

※当社は、平成30年9月16日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。第59期の1株当たり期末配当金および1株当たり年間配当金は、株式併合を考慮しない場合の金額を表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	平成30年3月16日から 平成30年9月15日まで	平成29年3月16日から 平成29年9月15日まで
POINT 04 売上高	3,564	3,704
売上原価	2,386	2,603
売上総利益	1,178	1,101
販売費及び一般管理費	700	695
営業利益	478	406
営業外収益	9	7
営業外費用	56	53
POINT 05 経常利益	430	360
特別利益	—	0
特別損失	0	47
税金等調整前中間純利益	430	312
法人税、住民税及び事業税	155	108
法人税等調整額	△ 23	△ 28
法人税等合計	132	79
中間純利益	298	232
親会社株主に帰属する中間純利益	298	232

POINT 04 売上高

前中間期に比べ140百万円減少しました。セグメント別では金属製品事業は178百万円増加、環境関連事業では318百万円減少しました。

POINT 05 経常利益

売上高は減少しましたが、コストダウンに努めた結果、売上原価率は低下し、経常利益は70百万円増加しました。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	平成30年3月16日から 平成30年9月15日まで	平成29年3月16日から 平成29年9月15日まで
POINT 06 営業活動による キャッシュ・フロー	415	249
POINT 07 投資活動による キャッシュ・フロー	1	△ 52
POINT 08 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 271	△ 270
現金及び現金同等物に 係る換算差額	2	0
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	148	△ 72
現金及び現金同等物の 期首残高	2,611	2,575
現金及び現金同等物の 中間期末残高	2,759	2,502

POINT 06 営業活動によるキャッシュ・フロー

前渡金の増加額492百万円、たな卸資産の増加額87百万円、法人税等の支払額74百万円等により資金の減少がありましたが、前受金の増加額616百万円、減価償却費79百万円等により、415百万円資金が増加しました。

POINT 07 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の償還による収入49百万円、有形固定資産の取得による支出45百万円等により1百万円資金が増加しました。

POINT 08 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の返済による支出127百万円、配当金の支払額93百万円、自己株式の取得による支出50百万円等により271百万円資金が減少しました。



スーパーツール創業100周年 記念製品・記念セールのご紹介

当社グループは、2018年をもちまして、おかげさまで創業100周年を迎えることができました。この節目の年にあたり、日ごろのご支援とご鞭撻への感謝の気持ちを込めまして、さまざまな記念事業を企画してまいります。

100周年記念 第1弾

特別限定カラー TOOL SET を発売！（数量限定）

工具をより際立たせる、色鮮やかなブルーの輝きが美しい、100周年記念 特別限定カラーのTOOL SET（プロ用デラックス工具セット）を発売いたします。62点セットと52点セットの2種類をラインナップし、それぞれ数量限定での発売となります。



100周年記念 第2弾

謝恩プレゼント キャンペーンを実施！

日ごろのご愛顧への感謝の気持ちを込めて、クレーン類をご購入のユーザー様を対象に「天然ゴム背抜き手袋」のプレゼントキャンペーンを実施します。独自のスベリ止め加工で、抜群のグリップ力を発揮する100周年ロゴ入りの特別製の手袋です。



NEW

海外子会社設立のご紹介

SUPER TOOL KOREA CO.,LTD.

当社は現在、韓国市場において当社製品の販売を現地代理店等を通じて行っております。このたび韓国市場において、現地法人を設立いたしました。これにより、さらに顧客に密着した機動的な営業活動を行い、販売力の強化を目指してまいります。

商号：SUPER TOOL KOREA CO.,LTD.

所在地：韓国ソウル市

代表者：平野 量夫（株式会社スーパーツール代表取締役社長）

事業内容：当社製品の販売

資本金：1億ウォン

株主および出資比率：株式会社スーパーツール100%

決算期：3月

設立日：2018年9月14日



会社の概況

設 立	昭和35年12月10日
資 本 金	1,902百万円
本 社 ・ 工 場	大阪府堺市中区見野山158番地
支 店	大阪支店(大阪府堺市) 東京支店(東京都品川区) 名古屋支店(名古屋市中区)
営 業 所	札幌営業所(札幌市白石区) 仙台営業所(仙台市若林区) 新潟営業所(新潟市東区) 北関東営業所(さいたま市見沼区) 広島営業所(広島市西区) 福岡営業所(福岡市博多区)
物流センター	東部物流センター(さいたま市見沼区)
子 会 社	株式会社スーパーツールECO(本社:大阪府堺市) SUPER TOOL KOREA CO., LTD.(韓国ソウル市)

役 員

代表取締役社長	平野 量夫
取締役相談役	木村 章
社外取締役	赫 高規
取締役等委員	河村 信広
社外取締役等委員	田中 豪
社外取締役等委員	深堀 知子

株式の状況

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式総数	10,421,520株 (自己株式数112,101株を含む)
1単元の株式の数	1,000株
株 主 数	2,833名

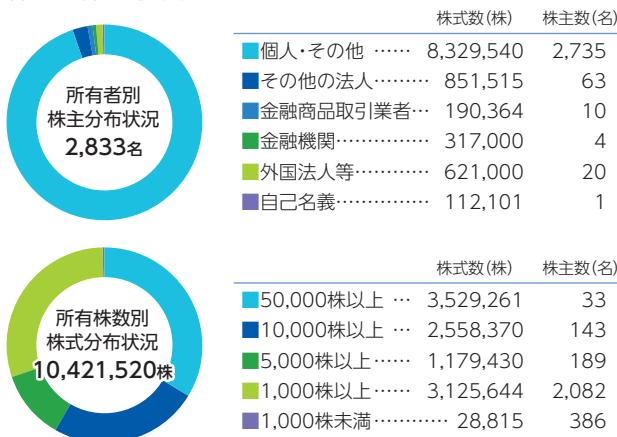
※平成30年9月16日付の株式併合により発行可能株式総数は6,000,000株に変更となっております。また、1単元の株式の数は、1,000株から100株に変更となっております。

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
濱中ナット販売株式会社	328	3.18
竈 利英	227	2.20
THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LTD - SINGAPORE BRANCH PRIVATE BANKING DIVISION A/C CLIENTS	205	1.98
竈 圭人	190	1.84
吉川 明	178	1.72
株式会社池田泉州銀行	170	1.64
株式会社S B I証券	160	1.55
西村 香奈枝	138	1.33
加藤 玲奈	133	1.29
スーパーツール従業員持株会	123	1.20

※ 持株比率は自己株式(112,101株)を控除して算出しております。

株主・株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年3月16日から翌年3月15日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月15日
中間配当金 受領株主確定日	9月15日
定時株主総会	毎年6月（事業年度末日の翌日から3ヵ月以内）
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.supertool.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	100株 ※平成30年9月16日より1,000株から100株に変更いたしました。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社スーパーツール

〒599-8243 大阪府堺市中区見野山158番地
TEL (072) 236-5521(代表)

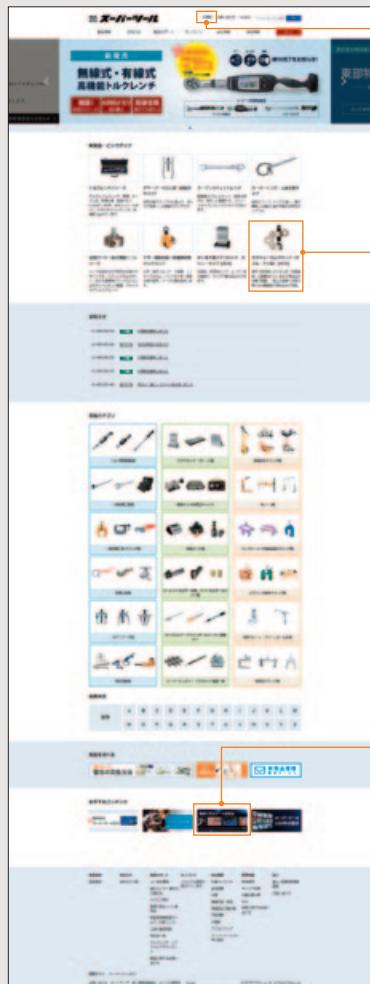
ホームページのご案内

<https://www.supertool.co.jp>

スーパーツール

検索

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報、製品情報などさまざまな情報をご提供しています。



IR情報



製品情報



カテゴリーや目的別に詳しい製品情報を見ることができます。またピックアップ製品としてスーパーツールがおすすめする新製品等をご紹介します。

動画で見るツール使用法



チラシ等のPDFや使用例の動画をご用意しております。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。